



2023年 11月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ピ ア ズ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 桑 野 隆 司
(コード番号：7066 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 部 長 栗 田 智 代
(TEL. 03-6811-2211)

通期業績予想と実績値との差異および特別損失・法人税等調整額（益）の計上
ならびに剰余金の配当に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月8日に公表した2023年9月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたこと、および特別損失・法人税等調整額の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、下記のとおり2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。なお、本件は2023年12月22日開催予定の第22期定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 通期業績予想と実績値との差異

2023年9月期通期連結業績予想値の修正（2022年10月1日～2023年9月30日）

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,705 ～7,080	530 ～544	372 ～419	344 ～392	480 ～522	53.03 ～57.62
実績値(B)	5,627	571	426	407	319	34.75
増減額(B-A)	△78 ～△1,453	27 ～40	6 ～54	15 ～63	△161 ～△203	
増減率(%)	△20.5 ～△1.4	5.0 ～7.7	1.6 ～14.6	4.0 ～18.4	△33.6 ～△38.9	
(ご参考) 前期実績 (2022年9月期)	3,793	172	57	74	△98	△10.58

(注)

1. 当社は 2023年7月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 2022年9月期係る各数値については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直し反映された後の金額によっております。

2. 差異の理由

売上高につきましては、戦略として取り組んでいたM&Aの実現には至らなかったため、予想の上限値には達しなかったものの、オンライン接客システム事業の販売が好調に推移したこと、コロナ禍からの経済活動回復を受けたイベントなどのセールスプロモーション事業が復調したこと等により、下限値に対してほぼ予想値通りに推移いたしました。

営業利益、経常利益につきましては、継続的な全社コスト削減の取組み、M&Aに関する手数料等の予算が未消化となったこと等による販管費の縮小等のため、予想の上限値を上回る着地となりました。

他方、親会社株主に帰属する当期純利益については、連結子会社（株式会社メタライブ）の吸収合併に伴う繰越欠損金の引継ぎ等により法人税等が減少したことなどの増加要因もございましたが、後述の特別損失の計上などにより、予想の下限値を下回る着地となりました。

3. 特別損失の計上について

(1) 減損損失の計上

2023年9月期第4四半期において、当社連結子会社が保有する一部の「RemoteworkBOX」（リモートワークボックス）において、現在の事業環境及び今後の業績見通し等を勘案し、将来の収益を合理的に見積もり慎重に検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、連結決算において減損損失196百万円を特別損失に計上いたしました。

(2) 貸倒引当金繰入額の計上

当社の連結子会社に対する債権に関し、財政状況の悪化に伴い2023年9月期の個別決算において貸倒引当金繰入額352百万円を計上いたしました。なお、当該貸倒引当金繰入額は、連結決算においては相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

(3) 法人税等調整額の計上について

現時点における将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、回収が見込まれる部分について、法人税等調整額（益）を計上することといたしました。これにより、連結決算で110百万円、個別決算で145百万円を計上いたしました。

4. 業績への影響について

上記の特別損失及び法人税等調整額の計上は、本日公表いたしました「2023年9月期決算短信」に反映しております。

5. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2023年6月14日公表)	前期実績 (2022年9月期)
基 準 日	2023年9月30日	同左	2022年9月30日
1株当たり配当金	8円34銭 (普通配当 8円34銭)	12円72銭～13円82銭	2円72銭 (普通配当 2円72銭)
配当金総額	79,576千円	—	12,331千円
効力発生日	2023年12月25日	—	2022年12月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 2023年7月21日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行っております。前期実績については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

(2) 理由

当社グループは、財務体質の強化及び競争力の確保を経営の重要課題の一つとして位置づけてお

り、事業の効率化と事業拡大のための積極的投資と共に、配当による株主への利益還元も重要な経営課題であると認識しており、各事業年度の経営成績を勘案しながら配当による株主への利益還元を行っていく方針であります。

この方針に従い、安定的かつ持続的な配当をするため、事業投資と株主還元のバランスを総合的に考慮し、配当性向は短期的（2025年9月期～2026年9月期までを目途）には30%、中長期的にはそれ以上とする目標を基本方針といたします。

当期の期末配当金につきましては、上記方針等を勘案し、前期と同程度の配当性向を維持した1株あたり8円34銭といたしました。

以 上